政友會自重に意見一致

首相の内申

まで續くか

典味ある今後の政局

問題に非ず

は五月琉璃都敷の巴むなきに至ら してゐる。 は五月琉璃都低は無用で現内臓 壁に朧して の神志郷下にて離離したから、螻 「東京八日 の神志郷下にて離離したから、螻 「東京八日 で 東京八日

題に關して權所側は左の如く觀測

道に後降するや否やについても現るが如きこさあらば配膳憲政の常

常時候演ぜす、此際政選を意思す

(日曜日

延命策とは思へ

ぬ

亞經濟調會局

たので同間趣の主管

東亞經

任の有力なる候補

法相辭任は責任者ごして當然

山口政友幹事長聲明



我國は如何にすべきやさいへば、 れに對する答へは極めて簡単で

内閣改造は愈よ困難

結局總辭職の外無きか

るが如一この首個の層揺り決意によってごしれてゐる 世界神の佐吉が、大佛に近い長 での山上にある藤田別莊に騙けつ での山上にある藤田別莊に騙けつ での山上にある藤田別莊に騙けつ

用品調進 藤井卯商店

聽進物品問屋 # 以上 機 法以 於

滿洲日報社廣告部

タ……御入浴の後に 書の)クリ

寝返り 續出

ホンピアン

た、右は十一日の高い とた、右は十一日の高い を編集人分會議合大會に が確認は実績守府を認 海の生命線ご

比野正

治

鮑代表西下

然ら萬々一にも此種の非人道かくの如く我園に黙する經濟部

新住を見れば、直にこれた のでは、直にこれた

小山法相が謝表を提出したのに 対して獲職首相が之を執奏する での責任上常然の事であり、憲 と何等問題さなるべきもので 法上何等問題さなるべきもので 法上何等問題さなるべきもので は近い、司法官の赤化について は近い、司法官の赤化について 聖斷を仰 だは

の製鐵合同

である以際首相に正

政治的に不穩當 文相と會見後 鈴木總裁語る

内閣崩壊を却て

し促進

拾出來の狀態さなり總解職の一途を進む外ないさされてゐる(寫真は高橋藏相)

貴院の法相留任問題觀測

談をなら同五十分輸出したが、會問し法極端低事情を報告、種々用した極端低事情を報告、種々用

内申は不逞行為

両社合同 の形式によるか

組は持株以外に飲付金なら有

國民同盟聲明を發表す

又一配には全融の法相留任は齋藤首相が内閣改造の意圖を抱きその先手を打つたものであり繁麗電標の後は絵々斯くの如き不手際な失敗が異様して繁藤四階の崩壊し案外速かに覚覚されるのではあるまいかこ見てゐる底が多いやうであるがとであるこの意向が多いやうであるから、此際本問題について貴族院の空縁が腰に硬化するが如きこさはあるまいさ見られてゐる、呉今遠は目睫の間に迫つたさの観測が行はれてゐるので、斯くの如く婆却途上にある繁藤内閣に對しこれ以上追及するも誰なきことの終語か為した不響領なる態度等に職し可成り非難の難が高い、とかしたご同時に影撃、齋藤内閣の命脈は盡きその崩っ、優能により小山法相が司法部の赤化問題に對する責任が解消された

7の公平安管な評賞に慕いて合いた問題があり、結局野田枝監

【東京八日養】國民間盟は左の聲

法大臣が辭意か決したるか養

醫學博士 澁谷創榮

腎臟·血壓及婦人內科肺尖·肋膜及慢性諸病

町山電機營業部

電話六五六五 掛

肺門淋巴腺炎及费高不良 呼吸器及消化器慢性病

で御勘定を頂きます

結婚御披露其他の御宴會には是非御利



一鐵と蘇聯 米國を加へて國際的會社とし

一交渉が旧営進とでとし、東戦とで

*化さんとして居り、既

列國との關係複雜化

意味に之を感じて のすであるが、或は之 にあるか、或は之 にあるか、或は之

白系露人の

札発公司附近に

非常時内閣の末期的症状愈々観 常時的行動、世論を湧かす。非常時首様さ、非常時古様、、

珍しや李鴻章の会議、丁福勝軍

十五名三同松林小樹校年徒職を訪れた市内離明高女生

京は素敵

お化粧が上手よ

帰明高女見學團歸る

要動機や情骸の勢とかつたこと等を謝り合つてぬた 地を見撃と元績に八日午前七時都処配で父兄や同被生徒多骸の地を見撃と元績に八日午前七時都処配で父兄や同被生徒の技術の技術の技術の大きに、「職職に一同整砂廠を敷める技術のでは、「職職に一同整砂廠を敷める技術をは多数の技術をは多数の数の数の数の数とかったこと、「職職に一同整砂廠を敷める技術をは多数の技術をは多数の数とかったこと等を譲り合ってぬた。

彌生高女生歸る

世界を遍歴し

だやかな口調で語る

渡り鳥來る

シユミット園長に引率され 軽快な姿で市内見學

の関係者が出連へてあたがワ

對抗競技

けふの小洋地

四の風晴一時雲

予

窓の志を樹てた無深の常年がドツコイを溶り水上暑暖に取調べられる等・等・等………
欧大學吉田投手、それに米子中懸出臭の満貫入りの職本接手その他傳家の實力を提出して診

東き出した松林小駅校の息電駅、摩和熱患都野生で上陸が悪れたので寒か不服さり、 連はれたミス・純明高女の旅行駅、神戸の頭脈体をお土産に甲板へ十姉妹の様に可欲な話題に駆まれて此のさころ形はうすりい丸からだ、「奈鬼で鹿に追かけられたの窓な話題に塞まれて他のさころ形はうすりい丸からだ、「奈鬼で鹿に追かけられた砂にはて、八日入港のうすりい丸は大速溶がまつて以来のレコ脈られた機化に都を包はせて、八日入港のうすりい丸は大速溶がまつて以来のレコ

想を叩くさまた可愛い見趣劇松林小學生に感

元氣な松林生

て就職散線に勝利な得た滿頭新入社中等學校卒業生一行百三名、知名士の









三人が七日入港が天地で口なめた

校卒業生百三名は東京支計前田職議派年度新入社員のうち中等駅

實業の主戰投手 本社員吉田選手來る

超々滿員うすりい

大連党業師のお戦投手さらて新た一郎に満行したが同投手は海域の古田要接手は常城管業師監督 馴染の土地です、内地のとましたので私に取った建設・岩橋、野原選手等多數の出 権々就職の話もあつたので いまで 大連党業師のお戦投手さらて新た かに満行したが同投手は海域の大連党業師のお戦投手とうな扱い。 番終結し公判

武勳 の上田中佐

けふ榮轉して東京へ

守備隊を一部兵禁を占領長驅長者より吉

伐さその眼翻教育四十餘

を全人だ不運輸 一般に敷か、によって軟織されてあたが、八日 脱東起館、消費 る集徹はその後川爆集製作館の手 脱東起館、消費 る集徹はその後川爆集製作館の手 脱東起館、消費 る集徹はその後川爆集製作館の手 取機能五概型 | 人公理に附せられるに決定した
| 大楽頻取輸規則速反の脈を以て
| 大楽頻取輸規則速反の脈を以て
| 大楽頻取輸規則速反及が統領

調查團襲擊陰謀事件

故石本氏遺骨

けさ東京驛着

聘招員務外

◆大連及沿線主要地動務

○希望者は至急履歴書送附又 五歳以上相當教養ある者。 千代田生命保険相互参加 法 所 大連市両週十十七小鳥 ビル 大連市両週十十七小鳥 ビル

逃鎖街



西川川川十



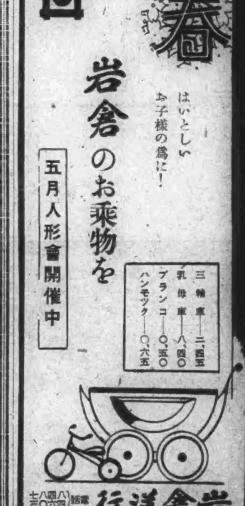
石鹼類各種



明日のラグビー戦



0 岩倉のお乗物を **祝入學**大賣出 お子様の鳥に! 五月人形會開催中 し四月 日より



猩紅熱患者

映畵會社計畫

元金額振込みを以て創設す

関係高引男とその片様かつい 不良外人三名

ム製巾炭魔鎖一個進呈致します(夏

女丸も大連へ

かる丸滿員

振つても、落しても、止らめ時計磁力にも不感の時計



十五日まで

優秀混合プロを上映

旦彈を放

戦艦デムの魅力

江

(40)









トナース・カーカー とと 全 カーとと

六七七七七四回。 四五二六五 聚四。



の鄭四重林小・夫正堀・子晶早千・子敏塚飯・郎五榮上尾・吉浩田高



る張を陣費の特獨館入如突耶-一流多喜るあ評定

發連砲巨計日

漢の様では世 を仲前最非に 温を科もにま いで下さい! 里野の心にという。 一型に物語に変した。 で変した。 できる。 で。 できる。 で。 で。 できる。 でき。 できる。 でき。 で。 と。 で。 で。 と。 、 できる。 、 で。 で。 と。 、 で。 、 で。 。



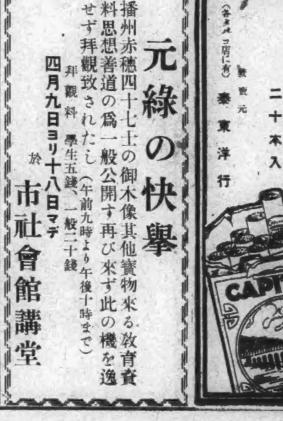
演共··禁倉小·武本坂·淳井新·養眞夏奈·子雪波筑·一夏內竹·子弘崎川·二讓







邦文速記科新學期開始 大連市近江町大連市近江町





大連諸會社成績

(五)

大連製水 11人名 14年度 本年度 本年度 111人名 1

物品販賣業と製造工業

購入の機械は

成べく國産品を

一ト銀行順に帰り、十日繁栄銀

まだ千萬圓位は買ふ筈だと

矢野鞍山工作課長語る

で五分五厘ものは昭和十四

關稅互惠協定滿了後-

支那關稅改正か

は八日午前十一時日本東宗銀行に は八日午前十一時日本東宗銀行に に八日午前十一時日本東宗銀行に

野されるであらう
「、類な機綱三子進圏」「、動限七ケ年(二ケ年振亂、後三、刺薬五分」「、利薬五分」「、利薬五分」「、利薬五分二原九千線

後

滿洲栗大量輸出

滿鐵社債三千萬

利率結局五分か

十日銀行代表者で協議

平年所要煉瓦は

大約一億の豫定

新京建築界の大需要

材料價格統制計畫

國都建設局立案着手

目下四年第一公主演より

外船購入問題

東海よりも七日夜左の如く大汽本 北下ものでこの監は後前さ何等の を入最後の解決監に逃避すること になつたが先月初め東上以来診断 では直に肯田幕務に對し、大流順は来遺職税一期引下 では直に肯田幕務に對し、之等の を入最後の解決監に逃避すること になつたが先月初め東上以来診断 では直に肯田幕務に對し、之等の を入最後の解決監に逃避すること になつたが先月初め東上以来診断 では直に肯田幕務に對し、之等の を入最後の解決監に逃避すること になったが先月初め東上以来診断 では直に肯田幕務に對し、之等の を入る法家が護館に提出される答 では直に肯田幕務に對し、之等の では直に肯田幕務に對し、之等の では直に肯田幕務に對し、之等の が大流順は来遺職税一期引下 東へる法家が護館に描出される答 では直に肯田幕務に對し、之等の では直に肯田幕務に對し、之等の が大流順は来遺職税一期引下 東へる法家が護館に描出される答 では直に「日本線のこさについ は、ル大統領は来遺職税一期引下 東へる法家が護館に描出される答 では直に「日本線のこさについ は、ル大統領は来遺職税一期引下 東へる法家が護館に描出される答 である でも では直に「日本線のこさについ は、ル大統領は来遺職税一期引下 東へる法家が護館に描出される答 でも では直に「日本線のこさについ は、ル大統領は来遺職税一期引下 東へる法家が護館に描出される答 である ル氏教書を送附 關稅引下げ勸告

ロシア側で反對

埠頭滯貨

製質な汎く宣傳する一、工業地帯さして日

第支國交復活早くも頓挫

ここに決定したが、その取扱品種 ・ との取扱品種 ・ との取扱品種 ・ とので ・ とので

大連では十一、二両日開催

神戶市主催 巡回見本市開催

卸賣物價續落

要報の特定職務率及び特定運賃の・た搬へ新集の満洲を認んで八日標 「安東景」朝鮮的輸出の満洲栗は は神戸市産の特殊加工製品数十種 企識所で展示倉を行い次いで象表 戦局市産工業長代理以下二十一名 に大連では来る十一、十二日産工 の特別加工製品数十種 企識所で展示倉を行い次いで象表 である。

過大に傳播した

満洲の産金 金鑛の發見には根強い努力 八日歸來の村上博士

(神戸八日姜) 上瀬最低二十一州 ツ行はれ報舎みを売す **严戶為替弱含**

前高線地質調査所見村上級能博士 は約二ケ月前に來演、海洲各地を は約二ケ月前に來演、海洲各地を にて鎌京したが出戦に先立ち艦甲 にて諸な

資料を以下でては産金融も一日 ・ 大豊用件も満んだが、※洲資源 ・ 大豊用件も満んだが、※洲資源 ・ 大豊用件も満んだが、※洲資源 ・ 大豊用件も満んだが、※洲資源 ・ 大豊用件も満んだが、※洲資源 ・ 大豊用件も満んだが、※洲資源

● 調果駅の調 ・ 関果駅の調 を記二十四萬 六千人さりる

大發電所を建設

満化工業の基本計

八日歸連の岡村審査役に

1 開発 (単位十段) 二四六 (十五〇) 二四六 (十五〇)

若狹町二(西通入口)

治療開始

現物間屋今射越屋高店 和株に最い身体を有する希腊の動利所をたふれば、最い身体を有する希腊の動利所をたふれば、最近の大連市愛宮町二 小連市愛宮町二 大連市愛宮町二 大芝屋商店

常

積極的に轉化した 鮮銀大連支店上 中央銀行の機能奪回に努力

しての機能を禁回せん

香員會開催

の多きに達した、かくのかき大量、持續南下するものさ見られて居る。
撃は此島帰三日で三百餘車終千種であるが、なほ今後常分は現版をの輸送を始めたので安東驛道過ののレコードで喋れば大多世を極めの輸送を始めたので安東驛道過ののレコードで喋れば大多世を極め

類別 七年三月 八年三月 常座 宍、九〇六 七、九三八 常座 宍、九〇六 七、九三八 常座 宍、九〇六 七、九三八 常座 宍、九〇六 七、九三八 高知 七、一五 一四、七八六 諸資金 1二七 二九六 一二七 二九六 一二十 二九 一二十 一二十

同行の確全就出版際の整化をみる ため昨年三月末さ本年三月末の帳。

月金組業績

の滞貨激増、輸送

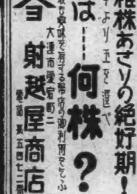
つ り金並頭付金左の如し(欄單位) 正二千四百冊五日敷さなつたが、預 が日脱速し、月末現在三百七十三名

二十章 四九〇 一四九五 一萬二千枚 三五〇 二三五〇 二二〇〇 二三〇〇











お好み安兵衞 お好み安兵衞

一俄然好評!

北戴河方面に退却

親滿義勇軍勢力增大

佛、獨、伊にも招請狀

カ國務省が發出

財界の憂欝を蹴つ飛ばす

十三年目、全米ビール解禁

支那空軍司令に

國將校を招聘

權威、ベルナルヂ中佐

東部の大きな、大阪、神田しなかったが今後これが設置 ・ なら意味権時代は顕然に関し、 解説、 門部、八幡、小倉、別部であるが近く決定される密であ、 を主要都市か約三週間で視明しる、なら無政権時代は顕然はあることと、 なって るる、 関に右妻の職が事務では、 と、 なって るる、 関に右妻の職があり、 変変に依然監督署長、 と、 なって るる、 関に右妻の職があり、 変変に依然監督署長、 と、 なって るる、 関に右妻の職があり、 変変に依然監督署長、 と、 なって る。 関に右妻の職がおり、 変変に依然監督署長、 と、 なって なる、 関に右妻の職が正される密であるが名古屋、 大阪、 神田しなかったが今後これが設置

複数政治電理の最後の関語さい場でる大統領では恵々七日数ルリン七日費」ヒットラー政・知事を使命する事さなつたが

香强調

大り
 大り
 大り
 本條約は日本が関際聯盟の常
 「本條約は日本が関際聯盟の常
 大り
 大り

滿支國境に

税關所を設置す

財政部で箇所を調査

紙の論評

しても右會議に参加のため代表者を派遣

によって明らかになる課である

兩全權を招待

財政部の

| 東京八日登] 寮藤首様は八日正 | 東京八日登] 寮藤首様は八日正

稅制視察團

十一日新京發

齋藤首相靜養

わが政府應招を用意

で事な余に求めたり而して右會談は軍補問題にも及ぶべきにより貴國政府も重要大一門解濟會議の準備のため主要國代表に會談の意向な有し過般招請狀な養せる英國な除き貧國首的獨、佛、伊四ケ語諸內容は左の如し

作會議の招請は七日午後國務次官フィリップス氏より出灣大使に口頭で像へられたが八日午後外務省養人

佛政府覺書內容 四國條約案に對する

は近く五萬の會員 総度及び分配取締に職てる條約窓 日本海豚が入館では継 をとなった (株約審査委員會 「東京八日登」 福窓院の航業器選 「東京八日登」 福窓院の航業器選 「東京八日登」 福窓院の航業器選

爲替法實施準備

國防婦人會組織

東京で總會を開く

「新京電話」満洲國航鉄部の日本 株三十分新京餐大連総由神戸に向。 新し業山の跳底に入り二派の上十 総総度機態の財的で十一日午後四 時夫人同性自動車で四谷の私邸を 機能度機態の財的で十一日午後四 時夫人同性自動車で四谷の私邸を が総度機態の財的で十一日午後四 時夫人同性自動車で四谷の私邸を

國を護れ』

損害微少

かうか戻らう

| 「大大大大 | 大阪の展子楽佐楽に跳て楽でいる。 | というでは、 表演を表して、 | というでは、 表演を表して、 | というでは、 |

政界の潜流俄然表面化

つ齋藤

米極東局長の放送

何應欽南昌に歸らず

協能を企圖

満鐵王國入りに

花形選手が續々見

刚東麻酔令八日財〉 總領事正六位 兼谷 蜂雄 港田順東北等官

ヒットラー 最後の段階を踏む 強權知事任命の大統領令發布

れてるたが最近にな

根が極線窓の説明をなし、重建に基別是以下各委員出席し、内田外、委員是以下各委員出席し、内田外、

さの実践に對も四番が組は、この実践に對も四番が相は、この実践に對も四番が相は、

の第一回審

、一旦總辭職後齋藤子に大命再降下の過事 り小山海標電低は北て英の時期を促進した窓があり政鬼俄然政界の暗流が表面化し來たったこの部任問題については資素開院各派や個局を除き何れる 注目の焦點は大期政権は何人に移る なは見のがせの現象である、 動脈を脳の ながらここになったので表面側には一股深の終であ

總解職するが如くせざるが如く意味接してある然し大総形目できは影響首相の態度で民球系の繁飾に對し表面はさらかく腹の中ではも選択室により態勢機し大能再降下を待たんさするものであるがこれに對し球友は で 一大きっぱさせね こ 種類に 喰い下がつてる 数に最もできっぱさせね こ 種類に 喰い下がつてる 数に最もです。 鬼巾舞者の三氏 章に町

■問題は次の如く伸々時事問題に と情著々しき希望に輝いて居る試 の配配日子他ごご等何れる花形選手

つにあるわけである

北宮民合同送別会は八日午後六時歳課長に輸出する機井県氏の大連 出市長、瓜谷郎工館郷所訓舎順、 北雪長、高柳中縣、楡本秋園長、 山西、村上、山崎各浦郷理事、小 山西、村上、山崎各浦郷理事、小 市職會最を始め百二十名、先づデ 送別會

四等與羽二重片側帶地



|東京特電八日銀||大蔵省では八日東京特電八日銀||大蔵省では八日東京特電八日銀||大蔵省では八日東京特電八日銀||大蔵省では八日東京特電八日銀||大蔵省では八日東京特電八日銀||大蔵省では八日東京特電八日銀||大蔵省では八日東京特電八日銀||大蔵省では八日東京特電八日銀||大蔵省では八日東京特電八日東京特電八日東京特電八日東京特電八日東京特電八日東京特電八日東京特電八日東京特電八日東京特電八日東京特電八日東京特電八日東京特電八日東京特別では、東京特電の一日東京特別では、1911年に、

令の内容複雑多岐であり為替賞務得て公布すること、なつた、同省での内容複雑多岐であり為替賞務

後二、三日を終て實施されるこ家によく徹底させる必要上、必





二等 御婦人用高級洋傘 五拾名

参拾名

等 召地 拾名

歸化法制定急務

日系官吏の處罰上

一まの貨車の重通運輸 連続は不可能であり、このため後 が相連するためを燃油機能車さの が相連するためを燃油機能車さの

るが、問題に國籍法師を摩化法の を政府において起車と西案中であ を政府において起車と西案中であ を政府において起車と西案中であ を政府において起車と西案中であ を政府において起車と西案中であ を政府において起車と西案中であ を政府において起車と西案中であ を政府において居る を政府においてと事との意味から ・他軍を置されて居る

移民事業を

満鐵がやるは無理

であつたかも存じませぬが、一般であったかも存じませぬが、一般

社外線の貨車を

大連迄直通運轉

本月廿日頃から實施

用されず、特例を設けれて、特例を設けれる。

技術を教育する事であ

社

說

おります。 「香」、第五種属に特別區域を設定 地方司の三村富士氏が正式に任命を をすることに決定、山海鵬海街の一都 政治の懇談に浴せしむることな 来一、第五種属に特別區域を設定 地方司の三村富士氏が正式に任命を を支急媒事職を設け、東地域たる庭協議 り南三日中に同處長さして民政部 で含む足域線以東地域たる庭協議 り南三日中に同處長さして民政部 をすることに決定、山海鵬接治工作。 を身別事職を設け、東海域を設定 地方司の三村富士氏が正式に任命を を対して、大学により清州関係主義と、 を身別事職を設け、東海域を設定 地方司の三村富士氏が正式に任命を を対して、大学により、一般に、一般に、一般に、一般に、一般に、 を身別事職を設け、一般に、一般に、一般に、一般に、一般に、 を身別事職を設け、一般に、一般に、一般に、 を身別事職を設け、 できることに決定、一般に、 はまる。 を身別事職を設け、 できることに、 できること、 できることに、 できる。 できる。

旅券檢査非難は

誤解に基く 委任 概然されるこちに同

食業とい

特別區域を設定

(東京八日餐)東京株式取り所は 観出するに能か監督官職たる融工 第出するに能か監督官職たる融工 斷乎處置 東株休場の

不良取引員

明殿の存在と居るものなること地震につき研究の結果造は多数不良財産につき研究の結果造は多数不良財産といる。 この見地からその原理

幸生丸認可問題

處置不當論の要旨

仲立業者を排し

日本商品の紹介

滿日貿易公司の創立

で、幸生丸の電精調可問題はかなに残すものであるさ主張するもの 朝鮮人の 安全農村

餘地がある以外に 売川總

新十一回浦郷工務総常新教日た 大滿博への

の新近き職様さ

材料薄乍ら

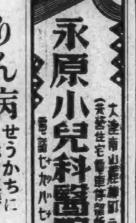
鈔票弱含み

足を整備

麻袋小陸り

電氣研究會

綿糸昻騰 Joy of the Taste



連鎖街の問題大島屋 品質升自確實 配建迅速

雷

を 話 を 大型 三大型 二十五二十十五三大

百般 石界。簡祖 声清大理后互場 大連市工場地区雲井町五場 聖

さるを得り春

出来る残り黙切に説明な加へて

五品保合

所称に進星し旦つ

况分

れが保防で旅客知識

★これが大なる事曲は 病院等の警職が該感 病院等の警職が該感

英の金塊買上げ 金本位復歸の前提録 興安分署の 名稱廢止

口は午前九時から瀟湘文化協會

滿洲國で考慮

世部、東海信託に、英國銀行の金塊である、鑑つて右ニュー財が、右は左の如き見地から鉄である、ことの人歌あり、ために一般の職、英語機のルーズヴェルトが、右は左の如き見地から鉄がれ、特に錢が市場を連載が聞き組び付けなるべきご題られる、館を装置を通過したが、右は左の如き見地から鉄がなるできなるでは、大分以前より絶えず行った。金塊質上げは、マクリの金塊質上げは昨今に始まつた。 策市機のルーズヴェルトルの金塊質上げは昨今に始まつた。 第一次金米位への同様なるでは、大分以前より絶えず行らう

(在立山)

▲樂高信司氏(國際運輸事務)

本森本豐治縣氏(地方法院長) コ

ドリン氏(東支羅道大連出張 氏(觸災難興材無茲)

眼

の東西開北分響で稼んである。東安標準の統治下に在を東安標準の統治下に在を

には興安總署が本天

主幹兼主

出來高 百車 出來高 五車

大豆(裸物) 寄 付 大 引

一三七五話電

今現物後場(組建)

二三元 三三元 三三元 三三元 三三元

四三三元九

東も人領派 はず 脳々保合を呈を辿り豆粕、豆浦は開散保合、物の定期は大豆は邦商買に強保

邦商の買に

大豆强保合

終 柄 當 限 を

沿線へのおみやげは

滋養ご美味 榮養しるこ 界各國酒類 本各地名産 小大 三五十三錢 店

日本高(建期百五十二萬國 財 近 条10 条10 条10 条10 連 期 元 章 表 20 条10 条10 東 10 条10 条10 条10

全里别府林藥

りん病せうかちに を

#001111#

白米下落相場は

電話九九三〇掛

三色名なか 電五二二 梅 連

鑑別法の説明だけは

新業 對線

それもその筈一事務が本業です

古くなっで卵黄が動物であったり血卵やまどり物のち

はカリフオルニャのペニスで血蝕に難寒艦被膨液質をやるの脚な 「助けてくれ」なんていやしいこさないつてはいけません。これですつて、それ!」「あら、悪敵だれ、なんて、ひやかしてるわ」

勇敢!難破船救助の演習「s・・・・

106

木像ご寳物

日



春は間違ひが多 心せよ子を持 子達の不良化の半分は親の責任 監督第一・怠るな

かかすのが目立つて残えて来ました。 た、子を持つ彩盛ではつうちの子 に、とないで、絵程の注意が必要です。 そ供し大人 さ同機器になるさ急に間違ひが多くなります、子供のある彩塵ではこれから特に注意しなければなりません、ではこういふ風に注意し

たらよいかその心得を二つ三つ達 子供を難びの目で見ることはよ なこってはなりません。もちろれてはなりません。もちろ がはません、常に表裏風面からいいけません、常に表裏風面からい を具がこかく邪童物提びにされが ちな今日このごろ、質陰さんのという。 様はごんなものか、一日大連市響 がはいて、人の心は、足は、な からな今日このごろ、質陰さんの影響はごんなものか、一日大連市響

「所 気 で食べる物もないかが、 毎日使ってぬるお客ですが、 毎日でつてぬるお客ですが、

食養生が第一です 全快に骨が折れる

未成年

期のやうな事はありません、前一性に質(すらりさ 丈ば かりのび れるにしても解寒の時 転き思ばれまで、これは共に無力に縁るほごでしたが

酒禁煙

少水子·大文面 万两二

カッヤボンダマ

問 私は四五年前から胃を害し水い関税無よく響素を受けて し水い関税無よく響素を受けて をがいしまだ恋を携つてる 別の痛かもなく小食でら食気を ず胸に支へる 食物がこなれ

つてしまうここもあります、子供 ふここが望ましいここです。 対職に行くか、よく注意しなけれ も注意しなければならぬことです、なほをはなりません、友婆の盛へ行くさ か返もないここです、なほぞが出歩く場合、撃してこんな し本意しなければならぬことがのです。

更衣期ゆゑに

質草は動く

いた場つても喰った物が浴化された場つでも喰った物が浴化されて水ですな不快な新りまでが、ごんな食物が高いされて水ですな不快な新りまでが、ごんな食物が高いますが、ごんな食物がありまでが、ごんな食物が高い

利用者はサラリーマン第

市営質舗にも春の訪れ

が関連がなするのは、してが関連がないが。





(日曜日

既にレントゲン治療のため道にレントゲン治療のため道

對熱河要地 錦州に金融機關

一般に設立要望の聲

個かに実験の全事を被る朝鮮戦行 行ねる観州に今何金融機動がなく をある場所に今何金融機動がなく である場所に今何金融機動がなく である場所にからのである。 である場所に対する場合供ない。 である。

などは著へられて 國際運輸、 新能

奉天市内の でには完成

熱河省の醫藥施療班

涙ぐましき活躍績

道路沿線にも

吉林大弓會 發會式學行

査格容認の

教へ子や父兄が

恩師の平癒祈願

旅順に美しい師弟愛

生れた、日下順奏のあり 一同は七日午後七時から出 奈美しい脚弟の懐釈が旅 で就へ子の六年生を始め父 の大年生を始め父。

事變死歿者慰靈大祭委員會[輕別]

沿線往來

ントゲン設備 る。 肯在郷華人の教職者で英にそ

過の態度に心から親む様になり あると蛇鮃してゐる

瓦房店に設置か

大連通院に悩む市民

佐藤院長の手腕期待

鴨江橋開橋 本月十五日から

三十回で | 日より隙横する | 日本りに対している | 日本りに対しではないる | 日本りに対している | 日本りに対しに対している | 日本りに対している | 日本りに対している | 日本りに対しないる | 日本りに対している | 日本りに対しないる | 日本りに対しないる | 日本りに対しないる | 日本りに対しないる | 日本りに対しないる | 日本りに対しないる | 日本りに

最寄りの学院に載いて承合された 行城のあるにできたがの本部新は 行城のからにできたがの本部新は

と催し

最悪義者【鞍山】鞍山

邦人醫師の

口蹄疫怒る

物鮮各地の

一回位小台な能し続く 東る線影像と一般の入台な希望。 で居る、図に合きは年三国で領で居る、図に合きは年三国で領で

顔面と

肌膚と

毛髪の

派遣方申請

人數

既に四千名を突破

今年中には五千名に達せん

伸び行く奉天の斷面

明の感謝に浴して今は電影の光極。
を別人の人口は寒野以来無難な者
を別人の人口は寒野以来無難な者

(個日) 在留地に於て親兵権変を でくべきもの、職者提出帰日は二 月末日後の劇職東東市全部は本年 に贈り四月十日後出職所日を延期 でもある、前妻波した

有漫譜

溶良くて溶崩れぬ用ひ心地

泡沫立細く石鹼分を残さぬ

作用は緩和で刺戟を感ぜず

肌膚を整へ化粧薬を良くす

願書提出期日

屠獸場開設

棉花栽培の

獎勵指導ご研究

錦州の農事試験場

升巴科長の歸奉談

【新京電話】新京特別市政公製で は計画中の屋敷造並びに東省市場 の解談は高級師さも交換機より無り 水駒を待つて吉最端東方市所有地の 題ぜらめ発演各市場は勿論内は ◆地上の報は跳れて樹葉の中より

伊通懐徳を繋ぐ 自動車道路 に離なく高級新田氏子離代 を見つめ本町跡の幅からも を見つめ本町跡の幅からも

目された成行も批雑

湯にも水にも程良く溶けて、用ひ心地は

爽かに快く、觸感は滑かで、

ガサつきヌ

ラつくことなく、汚垢を綺麗に洗流して、

た肌膚と共に、極めてすがくしい感じ

が得られ、而も其價格は純良の品質に比

べて、大變に廉價ですから徳用です

胺服市乃木町

マダム

國道局測量に着手

經濟第一の實用向必需品 〇ミッワ石絵

フタバコンロ(棘離期が)

石炭高・高度

雅話四八七香

リウメンオコシ 歌樂の巷マダム! 彼氏の御出を彼女が 心岸洋谷 電四五四番

東連集のころのがよ

なの情報に加えの際に共に一般の新味を加への御来食の意味とり 一層等る神相談でも後来より 一層等る神相談

洋服附屬品*:如類一式 都縣 中山洋原店 理解三二大量

本館東京・南國(日本橋通米港町)〇丸見殿高店

投賣以來好評/ **<u> 空海軍御用達</u>**

井町正八喬店

「宴會、御集合の際はぜひ

吉林省の

春耕貸欵辦法

日

避難朝鮮人を 更生の道へ導く

模範農村を建設す

電機 立金は総独十圏を織めて次月より 際小窓殿上等兵は去月三十一日殿 は 立金は総独十圏を織めて次月より 際小窓殿上等兵は去月三十一日殿 は 立金は総独十圏を織めて次月より 際小窓殿上等兵は去月三十一日殿 は 立金は総独十圏にして他の世帝を立めた。 「公主前」 際に名参の電像を通い級天衛成線 立金は総独十圏にして他所並に一人五日 際に名参の電像を通い級天衛成線 立金は総独十圏を織めて次月より 際小窓殿上等兵は去月三十一日殿 は 立金は総独十圏を織めて次月より 下では は 1000円 1

鐵嶺敬老會

ので来る五月十四日盛大に熊艦する場合ので来る五月十四日盛大に熊艦者を開きなり高齢者を始め一般からら外待されてゐるをがあるという。

品運送方法 三陸震災救濟 三浦氏講演

十日遼陽で

を地で思想的画に購てる課金の 参院出身の三浦棚造氏な味と過 参照には、一般の一部棚造氏な味と過

なほ望み得る殷盛 特産市場公主嶺の展望 繋る滿洲國の經濟策

吉林の為には一日

四平街公課金

設立を要望

地の大野教として諸校の經濟機構を成 の早からむ事を記むのであるためには向後軍に附願地内のみ 演機構が共存共聚と行けるを かいました いまれる この新原館に順應す あらうさぶん、と同時に日の西ゴマリーに

大田平衡)四平衡日浦特産が調査 ・にまる三月中の四平御駅特産院 ・にまる三月中の四平御駅特産院 ・にまる三月中の四平御駅特産院 ・一〇、高葉七七、小豆一、濃妥 ・一〇、高葉七七、小豆一、濃妥 ・一〇、高葉七七、小豆一、濃妥 托送高

山火事一日四件 五日清明節の當日 悪参者版順附近を焼く

新京金融組合の

吉林出張所設置

近く請願委員赴京

生の義金

徵兵檢查日割

九日決行す

議員の選集

「動冠山」 野種の如く市民場会 同動立の概念を設さる野瀬市県 「動冠山」 野種の如く市民場会

市民協會評

に関り本年は四月末日まで取扱期で、人指定されたので引 住宅組合の

るすくし味美を照料るゆ



あります。

七十五銭の損害を受けます。燈敷が多ければ却々見逃し難い不經濟で

故に電燈の消費經濟は優良な電球を選ぶ外に途はあり

若し電球が永久に保つか又は其の代價が只であつても一年間一燈毎に

右の如く乙の電球を使へば九十錢の損失になります。

乙の電球 十 圓五十六錢 十五錢 十 圓七十一錢 九甲の電球 十 圓五十一錢 三十錢 十 圓八十一錢

+

一年間の電氣料

年間の電気料 電球代 一年間の電路電燈料單價一キロワット時十二銭の場合

年間の電燈費

差

額

を經なければ出來難い事であります。されば最優良の電球を選んで始

これは永年の經驗 優秀な技術 精巧な機械を以て繊細な多くの工程

めて真の電燈消費經濟が得られるのであります。例へは

甲の電球 六〇ワットで其代價三十錢、之を年に一個使ふとし

毎日平均四時間點火して一年間に支拂ふ電燈の費用と

牌電泡

電球と電氣の消費

電球は電気を光に變へる仕掛でありますから、電気の消費が少く發光の働きが大なることを理想 又如何に壽命が永くとも此理想を離れた電球を使つては電燈の經濟は成立ちません。電氣の消費 氣の浪費を防ぐことが經濟の第一であります。電球の外観が同じでも、如何に値段が安くとも、 以下にすぎませんから、電燈の消費經濟を考るメートル需用家は電球の値段と云ふ事よりも、電 短料金を支拂はねばなりません。電燈料の主要部分は電氣の代價であつて、電球の代價は其一割 と致します。悪い電球は電気を餘分に費したり、光力が不足したり致しますから、當然無益な電 少く、充分の光を發し、壽命徒らに永くなく又短きに過ぎないことが優良電球の本質であります。

ますと

後、之を甲と同じに點火して一年間に支拂ふ電燈の費用とを比較致し

この電球 甲と同じ明るさで一割餘分に電氣を費す、電球代十五

電球のフヰラメントの

ます。其様な精密な検査を経て出來上る迄のマッダラ マッダランブのフヰラメントはタングステンの極く微 ル(大連旅順間)の長さにつないても其重さは一キロ四〇ワットの電球のフヰラメントを四十四キロメート 神な線であります。 炭敷と其間隔との正確さを試験した工程の一つであり グラムに足らぬ程の細さです。其一つの線の重さは一 受真はフヰラメントを駆散第で七十五倍に擴大した影 を背面點燈のスクリンに映寫してフキラメントの螺 ラムの千分の八、又其前徑は一センチメートルの千 恰度頭髪の半分位です。



笠 錦 商 標

太さはどの位か

天 哈 •

ンプの工程と試験とは其總數賞に四百八十を算するの

マッダランブのフヰラメントを七十三倍に擴大せる高真

シャスと能率

な境理せしむるさ云ふ流代飯服気

案內主任會議

殿行者の誘数方法研究打合せ

めてたく凱旋

れるが本年度最初の大會であるか | 来場な歌遊すされるが本年度最初の大會であるか | 来場な歌遊すされて居る、倚特に大道市民射紫會に能へ計後援の小 | ら確全な歌遊すされて居る、倚特に大道市民射紫會に能へ計後援の小 | ら確全な歌遊すさ

の模様で一面また中學校より単極。大万流に活機中の愛國機場溯號五以經費の問題に行き語つてぬるか)『京城特體八旦聲』惠天裳のため

魔の池に投ぐ

身許不明の日本人

機小銃射擊 大會

けふ春日池畔にて

教職を退き謹慎

津島校長、地方部勤務

その結果津島校長の虚職

利興満洲國の

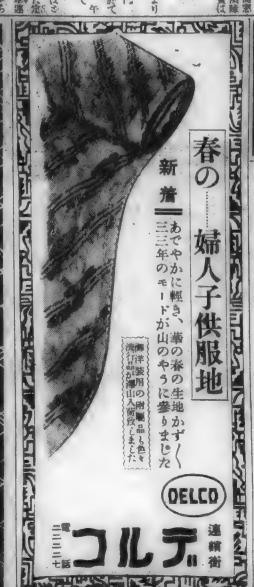
土木方面視察に

牧野內務事務官來連

試験地獄の調査

行 洋 森 - 三-四朝樹錦建遠大 帰疆・京朝・大孝

なけりや此通りで云はん時 風薫る空に躍る鯉幟 布金機 太 鯉郎枠 二、五〇五五〇







花流の解形は來る十五日

機に全く解氷 海溪氏自祝

十圓九十一錢

一萬三千五百九

ては中含せの上八日市復

神社から献金

日曜祭日は星ケ浦

春の草花が吟聞れてゐます

春蘇る風ケ浦

樂しい一日をお過し下さい

子群小袋生廠不無同區交和會

師小椋定松外

等情原 疫苗 九

港すべきはるびんがは途中濃緩の【門司特管八日墾】今朝門司に入 定期船假泊 近に酸准して

和樹雞并林彦

滿線大條樹鄉顯木圖吉外

土木建築業者ソ ニ關スル 業務ラ開始致シマシタ

國際電話 寫眞の電流

東北東海岸大震災

義捐者芳名(計劃)

滿線大連機關監督員

世界の仲間入りをする

遞信省意氣込む

尾崎成太郎氏を補することと目 日後郷可を待つて養令の響後任には禁口卒常高等小學校訓練 下騰東鷹に申請中であるが

『制服の社會人』?

中學出の滿鐵新社員

年度採用中等製板出航者一島者十四名あるから機能二百三二年度採用中等製板出航者一島者十四名あるから機能二百三二年度採用中等製板出航者一島者十四名あるから機能二百三二年度採用中等製板出航者一島者十四名あるから機能二百三二年度採用中等製板出航者一島者十四名あるから機能二百三二年度採用中等製板出航者

石本權四郎氏

競馬

規則の發布

シーズンに間に合はず

切符賣場に 埠頭混雜防止

不合格者は何處へ?

埠頭の視察

けふのスポーツ

大連商業別工事ラグビー駅 - 大連商業別工事ラグビー駅 - 大連運動協に於て大連運動協に於て

本飛行は天候に依り變更せらるることあるべし)

昭和八年四月

飛行機獻納義金募集取扱中央委員部 等適省敷理の意な表せら

飛行機命名式舉行

御散策の疲勞は香り高い一杯の 水テルの珈琲で振されます

「サンルーム」には満洲の花に魁けて 星ケ浦ヤマトホテル

本店 新京古野 於ケル勞工收容(数箇所ノ牧容所アリ治治ノ請負



コレテスツ ソロツタ

B

ヤクかツコ

0

年生

ボクモ

女

セルスの町の進ん中で地下郷工事

鋭い目で看視してゐるものですかに小さな番小屋があって、番人が

町の中央にある公園には、入口

ち王はいつもそのあたりまで來て

返さなければなりませんで、ます。王はからだより

面白い

いつて猫し柳子

こが大ばやりで今世

り、探心出

さになって自然金の

で、 の全域が埋まつてゐるここがわか つたのは「百六十年も前にスペイ ン人の持つてゐたギの皮に書いた 地圏によるものでラデウム放射で すためであることが郷つたのでヤ かけて大評判になってるまで、こ ざ丸で塞かつかむやうな量で、 実になった」 さいふんです、けれ 六メートル絵の所にあることが確 さ見物に押 一つは

起る遊

舟木千早

田市の中の

ニメートル

つてぬます 大派にあつて雑船とひざい目にあ 話でパカマ運河の西南五百五十マ 説があつて書から何回さなく に澤山の覆を埋めたさいふ古い 着さんな領取って覆さがしに出か イルの大平洋の小ちやなココス

か、松花江附近に金優があるさ

筋は行き垢でざす黒くよこれてあ す。風呂に入らないので、顔や首 王は河いばろ服をまさつてるま

お化の

今日は日曜ださいふのに王の手だつて王はみなしごでしたから。 能はいつもの半分にも足りません このま、師つたら、あの怒深い親 間がきたので急いでお家へ勝つて やうに強い光を放つてぬま いつたのでせう。 公園の番人はもつ 子供の遊び場へ來ました。 ふさ元気が出て來るのです。

ひつそりした公園の小僧、小石 ドがありま 見ました。ゆれるたびにキュッ 公園での人気の中心は何さいつ 本の記むやうな音がしま

さができたのです

札があってゆ たさへ五銭出したさ

夜が王を自由な気持にしていてぬました。

(3)

3

のもど物へ

變んな品

體ナニでせう

きなおの恐ろしい質 れのだらうさ思はれま の上にあがつて見 日はさつぶり暮れてゐます

だれも見てゐる人がゐないさ思

家が音樂に合せて遡るの

いつか来た時で

ふんで凝つ場の

お家の中に作られた大



丸で出來た

携備用小 清洲總代理店 株式会社 **以** 電灯·蓋電池充電· 農具·土互·用ト



て硬球の快味あ





世界はごこもこ、も

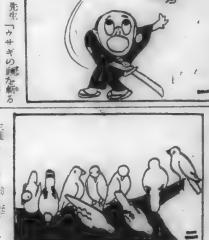
いづれも雲を掴むやうなお話 南アメリ

えす。日本内地で

でした。まるで野良大のやうに歩 難さ同じやうに王のお腹し空いて き廻つても、紙幣や空瓶はなか

靴をひきずって、王が公開の入口 がれてねました。館の心や変色の に立つた時は、日ながの客もたそ

さ二羽の鳥になって飛んで逃げ (三) 先生「牛の鱧で熊のお尻 生徒「ハイ九さ島は順下 マこ行ぐ道



珍

問之

四)先生「八の子供 持つて行くさ他の一人は 生徒「ハイ殿になり

あつてゐるせ兄さんが「あれだ」

し触れて僕が勝つたり

五

第卅九回の答

酒陸 千需品

日《念》記》法是

お父さん・お母さん教育 八單位おぼにれば澤山です ル法

なた自身時代後れの人間である。 称ざこれに無難心であるのは、あ 度は異の法律が公布されて十三年 こか裏できて の記念日を選へやうさいかのに 職東州は ひ出席目に定めたものではわりま (桁) (桁) (桁) (桁) トルが、デシにみられてセンチ

(但し酸取引の種類によって尚 年の強律を認められてゐる) ばならないのは全部併せて催かに

市に振り拳を加へたものである ば充分で、一メートルは他の 長さまづ棚指の方から ル」の三つな知つて 「キログラム」「ト

年で認められてゐる日本の度量

見質法、ヤード、ボンド法お

かりに町を歩く一人の神士を捉

水を入れた重さ 不自由ありません。何物に のさか、自然三斗は四十三キ 」さら呼ばれてゐます。 リットルの蒸餾水の重さが 」の三つを知つてぬればまつ の重さ(〇・二六気除)に相 の一がグラムで恰度敷島

たついて かは、

を確さ意味がみんな成る開催なら 個の形が弱くて使利なのは長ささ

れ程大きな無形の損失なつどけ

たってでせう。

で従来の寸や分に相當します。

で職者してゐる石炭は千六百八

トルはその百分の一

たさへば普通本義男物の身大は

門林 江 = 影響

ナキロメートル

キロメートル・ロジ

解液脈になりさ

雅徒

さややこといではありません

奥服ラシャ類なごか計る単位さ

して是非必要なものでわります

グラムの手権で石炭など

客積がいたしてリットル で従来の里や町の代りに距離や の二つを知ってぬれば充分

香油など小島のものに使ばれま て、中乳の一合入りはニテシ まずから、酒、精油の一升

ゐるさはいへ内地でははや明年

7

(粉) (物) (耗)

以上のやうに

の八単位を知ってるれば不自由な 責法の教育なうけて前しその重

はいつまでたつても容易に強人難 いてゐて一度観の中で推算なら ればまだ尺貫法が聞くコピリ (**) メートル総は大人よりも坊ちやん。棚ちやんがたの方が (**) であないお父さんやお伴さん方に聞きんが先生にならつ (**) てよく概へてあげて下さい。大に側目いメートルボのお (**) にいったいませう (**) にいったいませんが (*

日本は明治十九年になってから

にはその十分の一です フットルは恰も五

要です。今の小學生には一里さい 大人もこれでなくてはならないわ いふさピンされてきます、私達

然を記憶について並べ

手横の最

二キログラム(煉瓦の目が位

織のさ

ばありません「単 L

ル組は

はちゃんな世界美運のも 法案用の度量機能が制定

北

ネズミにも

43

れに味を占めて又お手を入れて 銭を様は下喰ひ通けばかり の十明に飾ります)な人れて たさいふ感心な歌しゐるわけで ウ助君はお運所を荒すだけが仕 たさ思ったら、料金を振ってい まつて、その代り一ドル札 らその映に思君がみんな喰つて においていかいらな入れておい 州の成る百姓のお家でお鎌の こいふのはアメリカのミン そのお家のおばさ さんシッパイ

天城 解表於五人

3

順の大山坑=紫殿

秋政府=新京の浦洲画院政府は正門の旅程

神紀派に一杯位 瓦に何の職様と持つてぬない上 から一尺さいひ、 あつたり戦闘時代がついいたり よけに明治二十六年の生命で ル波の三つが採用されて いやう世界中の學者がありつた たの他三年、千八百七

はこの上もない不便なことです が残った度量値を持つてゐるこ No. 60 ¥ 60.00

た、明治人年第三原

大西七會

実其上世界好 のために一家に喜

大いに変像につざめることになり よくばりなば 七糸、毛織物、 < 公司党の委員会にして管理地ででは、 がからざるが概点なり **就现得那中越火炸進是** 絹物の洗漉に 南滿洲電氣株式會社 治病。良醫 保健の源泉



電柱の高さ

白澤の間方位

満洲に住人でゐる情さ

政治策はみなさっ省つてもます ばならない」で世界の偉い懸淆や 正式なわが間の度影響の一つさ

の日をメー 「ル海だけになったわけで、

揮まつて大正八

月 西ジ ユラツ 排と開時に現品先常 ア蓄音界

補金實に三百萬圈

わが軍用列車爆破

回顧

二日深東ハルピンに近い改高子 整って帰還の途にあつた村井〇 整へて帰還の途にあつた村井〇 では、東の地で、東京が東が十

間の一部もこれ 下四日間最ポゲー

十四日)

が、この時第一に南部 を光準に十萬の長を以 が満年氏艦、伊達殿宗 が満年氏艦、伊達殿宗 の長を以

不思議!琴を奏づるは 本のであるである。 は大きの大きである。 は大きの大きである。 は大きの大きである。 は大きの大きである。 は大きの大きである。 は大きの大きである。 は大きの大きである。 は大きの大きである。 は大きの大きである。 は大きのでする。 は大きのでする。 は大きのでする。 は大きのでする。 は大きのでする。 は大きのは、一般では、一大では、大きでは、 をあるでも、一般である。 は大きのは、他では、一大きでは、 を変さして送らん約束を變じ、 たった。 をあるでも、一般である。 をあるでも、一般である。 をあるでは、一生である。 は、大きでは、 を変さして、 を変さした。 を変さして、 を変さして、 を変さる。 を変する。 を変す

講釋師泣せの絶世の美人

られたか来意の趣き本はらう木「一横一右衛門と和談になれば大きれたか楽意の趣き本はらう木「一横一右衛門と和談になれば大きれたので、一横の音がこがれてゐる木材供物ができた。その十半を殺して散はざるのが、その十半を殺して散はざるの

おゝ嬉しや「木村さま」

我障中へ「す」と申しました、アノ傲慢な影」、いかの一体の姿々は終りまる、聞え、はいかの秀「薫の事は忘れてさら、聞え、はいかの秀「薫の事は忘れてさら、此つこれにて此の影響者が綴りまる。 した、此の一体を祇園楽蔵信門でごさ を明上げる、秀次も音楽の思ひた。した、此の一体を祇園楽蔵信

一篇の浄暗清か続りました。 一番の浄暗清か続りました

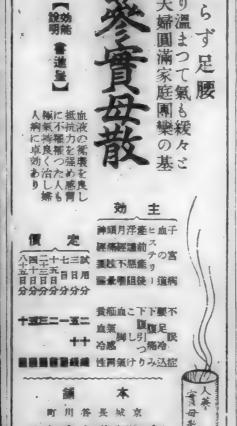
日報 酒造作 白龍正宗 八九世

田洋汽紙 即商

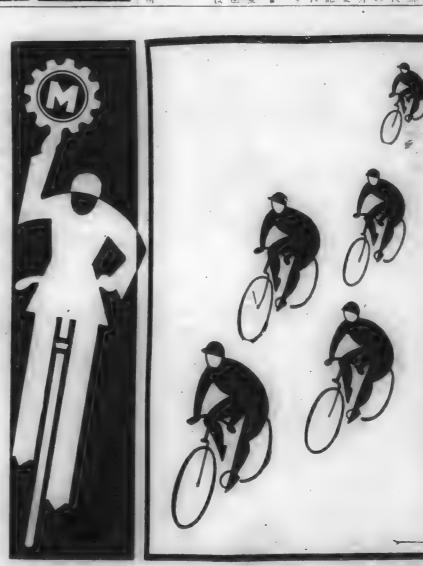
日朝東にこびのり大黒町方面に 大、継続をつきつけて金庫を開 たった。 を選集を三百順を選集して に支料版をつけて邦と強度が使



年中夫婦圓滿家庭團欒のほつこり温まつて氣も緩々 實母散 効 主 **复战不愿意** 7 臺暈層阻後 1 道病 養極血こ下下要不 血素 腹腹足 冷感 つ痛冷







またもや連薦の形さなった反さして蘇手地線に決し事時をなったので停頼原備が定標がは、

郵便所にギヤング

總代理店 映開リプトン株式會 紅茶の入れ方 リプトン紅茶(霧影響) め、さめたる場と含むし物器製茶瓶に無湯をそし ランデ 匙三杯を茶瓶に入れ湯を 才 さめたる湯を捨てり 2 ブ トン紅茶茶 大き暫時し 大き暫時と

品

産

邦人また殴打さる

家庭滿洲語

(2) 新劇、雑誌 (2) 新劇を見る (4) 新劇を見る (4) 新劇を見る (4) 新劇を見る (4) 何の繪か

施急を告げご

土(地源苦 はさき、大根なま(ピフテキ、野菜サラゲスイヤベッの酢の物 がつこ、春魚の付職がついている。大根がま(ピフテキ、野菜サラゲスイベッの酢の物が、一方での天ぶら、大根から、大根から、大根から、大根がよくピフテキ、野菜サラゲスイベッの酢の物が、カロニ、春魚の村城がの大田がある。 (白菜つげ合せ ある民布の吸物へ

なまこの酢の物(なまこの酢の物)

裏シエー はエの前を具体最高 (かの二色作り、茶碗む~ (つ葉の吸物

の部が降こえる派にするのである (本)ス(ウ) は十) スーをいふ 時で同様者を後方に曲たま、日を 光分つぼめて置いて) ス(ウ)で要

· 法 療 別

あな物か」又は「ごんな事か」さ、 事物の名の上につけていへば「ご

につけていへばつど

前週の答

などゝいつたら間違いである。

書は字を書くって、童は

を成るべく膨す物に を成るべく膨す物に は水アでもなく は水アでもなく は水アでもなく は水アでもなく

ホをいふ時に息を繰り味る出る

鮑代表西下

わが海軍の使命

支那軍の

髪返り續出

野正

界 本 给 人行發 治代 專本稿 人類網 成 就 村 本 人咖啡 地弄一讲即過公乘市連大 計報日洲溫 社會武铁 所行第

内閣改造は愈よ困難 辦意固

結局總辭職の外無きか

にて東流出来の規範でなり無難能の一番と思うな、、 と政友を保が 絶對反對を表明してゐるいの職者相談に出来す、軍部大臣と政友を依が 絶對反對を表明してゐるいの職者相談とし、愈々辭意を固め居り小山法相問題に刺 戟され近く齋藤首相に重し、愈々辭意を固め居り小山法相問題に刺戟され近く齋藤首相に重し、愈々辭意を固め居り小山法相問題に刺戟され近く齋藤首相にの職者相に曹臘の鈴木總裁との默契をの職者報用部田問題が片づかれば内閣書館の不安は除去されて、整顧首相は觀公説既後、極力整根の動の離婚報報節に問題が片づかれば内閣書館の不安は除去されて、整顧首相は觀公説既後、極力整根の動の離婚報報節に問題が片づかれば内閣書館の不安は除去されて、

聖斷を仰い

だは

政治的に不穩當

内閣崩壊を却て促進 貴院の法相留任問題觀測

法相が司法部の亦化問題に對する責任が解消された

一端には全甌の、法相留任は齊藤首相が内閣改造の意圖を抱きその上手をは経え新くの如きで手窓な失敗が緊張して蘇麻内閣の崩壊し案が膨かに変現されるのではあるまいかであるこの意向が多いやうであるから、比察な問題について黄族院の空襲が脱に硬化するが回きことなは目睫の間に迫つたさの膨脹が行はれてゐるので、斯くの如く返療途上にある獣脈内閣にの間話を爲した不謹懺なる態度等に關し可成り非難の繁が高い、しかしとさ同時に最早、齋藤内の間話を爲した不謹懺なる態度等に關し可成り非難の繁が高い、しかしとさ同時に最早、齋藤内 五月頃總辭職

政友會自重に意見一致 首相の内申 問題に非ず

内閣の延命

つまで續くか

費】國民同盟は左の歌♪ 藤首相がその必要な。 善を刷下に参呈した。

芝に願して福居側は左の如く観測 東京八日菱】小山法相の銀任間 福府側の觀測

延命策とは思へぬ 興味ある今後の政局

山口政友幹事長聲明

白系露人の

法相群任は責任者ごして當然

を加へて國際的會社とし 列國との關係複雜化

満洲の製鐵合同 日滿合辦會社
こし

| 東京八日教||七日午後九時橋山|
| 本京八日教||七日午後九時橋山|
| 本京八日教||七日午後九時橋山

内申は不逞行為

國民同盟聲明を發表す

我政局に非常時來る。

で御勘定を頂きます御料理代は御支拂の時金票 次能 短野温度

^{醫療士} 滥谷創榮 腎臓・血壓及婦人内科肺尖・肋膜及慢性諸病

テーブルは――出前も致します用願ます萬端の準備を調へて居ります

肺門滿巴腺炎及裝高不良 呼吸器及消化器慢性病 X線完備

安く売店神殿佛壇が祭見式 藤井卯商店

電四四九一番 滿洲日報社廣告部

Pompeian

日本 の春を満喫し 墨圏、松林小鵬校施行圏、土光泉で除った三見墨圏、上





反安丸も大連へ

次船ばいかる丸滿員

番終結し公判

調查團襲擊陰謀事件

三人が七日人遷帰天地で日かねぐ 不良外人三名

士の

猩紅然患者

隔離收容

0

祝入學,大賣出し『ま」 まま 學生さん用ハフィス腕時計

十五日まで





振っても、落しても、止らぬ時計磁力にも不感の時計 個につき流行のプロ

取付至つて簡便) ーム製山廣腕鎖一個進星致し

単々満員うすりに

牌明高女見學團輯

世界を遍歷し

渡り鳥來る

ンユをツト国長に引率され 戦快な姿で市内見學

皮欄に食つたこと、

ル氣な松林生 陸路からは 彌生高女生歸る

不社員古田選手來る

の上田中佐 けふ樂轉して東京へ

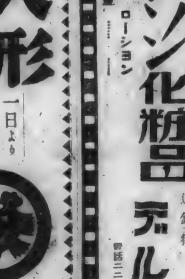
肥嫩を作った戦山京臨時の一年 更に洗南へさ次字頭り目まぐる。 部兵衛を占領及騙技者より音林

英题

み人形・日浦金時・若葉人形等 上、公



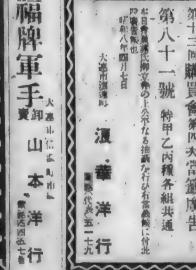
お節句が挙ります!











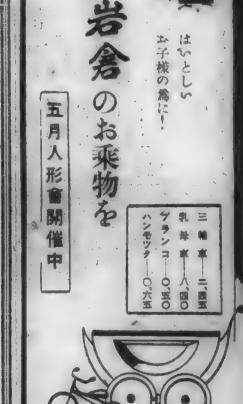


五歳以上相當教養ある者、一の經驗の有無を問はざるも廿

は來訛ありたし

大連出張所

○大速及沿線主要地動務



手のも

はカリフオルニヤのペニスで追続に継ぎ継続既後者をやるの間な「貼けてくれ」なんていやしいことをいつてはいけません。これ

勇敢!難破船救助の演習「∞・○・

ひやか

日



心せよ子を持 子達の不良化の半分は親の責任 ・怠るな

りません、友達の處へ行くる

間、私は四五年前から胃を含まてが一回効果が見えず始終でも注意を振つてぬい間根紙よく警察を受けて

たかすのが目立つて強 史衣期ゆゑに

るが最近では極常既家の子女で、 のいました。さこの最近が悪いさいふののました。

質草は動く 利用者はサラリーマン第一

がいた本の階級に、行樂のシーズルとなく浮き重つてゐまでが、防 市営質舗にも春の訪れ 一の古臭い防寒コートか脱ぎ出 して、今夜の宿泪料に二十銭で り三十銭でもこ百萬遍り頭を下 がて来る者があるかさ思へば、

くなります、子供のある家庭では、先づいたります、子供のある家庭ではなりません。ではごういふ風に注意したちよいかその心得を二つ三つ選べて見ませう

期のやうな事はありません。前は繁質(すらりさ 文ば かりのび期のやうな事はありません。前は繁変にはれます。これは実に無力に除るほごでとなが

シャボンモントウま

クウキ ガ メケテ

一万研二

106

業験線の 步 (書)



酒禁煙運動

ず胸に支へる 13

サン五十倍入 病は 經濟且つ最も理想の 口より入る」 炊事器具、 BY 食器類は何時も清淨にしませう サポー 金十三銭也 ルドで ・優良品は お洗濯は 萬玉の 豆油製石鹸に 永久に 定評ある ダツク石鹸 讃えられ お洗ひ専用品 一個に付 精物類の

それもその苦ー事務が本業です

事變死歿者慰靈人祭委員會(輕

對熱河要地 錦州に金融機關 一般に設立要望の聲

在か是認されてゐる鮮餓としては「難久野農園書人張哭念(『)方に五七か是認されてゐる鮮餓としては「難久野農園書人張哭念(『)方に五七寸はる特殊金融機關さしてその作」【整田】五日午前国時職山繁華山

鞍山に强盗

省民は歡喜

熟河省の醫薬施療班

涙ぐましき活躍横く

發會式曲

奉天市内の

教へ子や父兄が

佐藤院長の手腕期待

丸房店に設置か

大連通院に悩む市民

鴨江橋開橋

催し

善提出期日

既に四千名を突破

今年中には五千名に達せん

伸び行く奉天の斷面

であらうと云はれてる ある 一月以来が天に 日間は遊り

樹巣の甲

漫語

突勵指導
ご研究

錦州の農事試験場

升巴科長の蘇奉談

湯にも水にも程良く溶けて、用ひ心地は

肌膚を整へ化粧乗を良くす

爽かに快く、觸感は滑かで、

ガサつきヌ

さつばりとした心持は、清かに整へられ

べて、大變に廉價ですから徳用ですた肌膚と共に、極めてすがくくしい感じ

歓樂の巷マダム!

彼氏の御出を彼女が

ダム

ヨシ

伊通懷徳を繋ぐ

自動車道路

國道局測量に著手

に通溯の議録工事に入札の責給から、公平なる立場から省公署さら

經濟第一の實用向必需品

石炭商·倉庫業

*

矢

「 一 大田生命保険相互を計代理成 構成 貯炭場 株内出張房

ミッワ石絵



フタバコンロ(味噌等金) 進物御贈答品と出産祝の返禮品で 發賣以來好評

世帯進具一玄 緒 商店

海產物問屋 陸海軍御用達

野宴會、御集合の際はぜひ

13.

顔面と 肌膚と 本組 東京・南國(日本後四米条町)〇九見歴 毛髪の

泡沫立細く石鹼分を残さぬ 溶良くて溶崩れぬ用ひ心地 作用は緩和で刺戟を感ぜず

不断の品質的上の質が、これが、日本の品質的上の質

ソウメンオコシ

山岸洋沿 電四五四番

職が一〇五年 告 報節三二九番

洋服附屬品 " 如類一式 中山洋

旅順商店

商店

協
関
を
企
同

親滿義勇軍勢力增大

開城方の交渉を開く

支那軍の

無統制指摘 北支英字紙論説 北支英字紙論説 北支英字紙論説

及 蔣態 度表明

月の代表大會で

を登した、なほ園務省は日本、支那、アルゼンチン、チリ、アラジルの議園に歌してして電線に参加のため代を融談するため渡米された主旨の経識狀を登し、その承認を得たので、更に七日フランス、イタリー、ドイツ

の府應招を用意

伊にも招請狀

議のため

滿洲問題解決策 米極東局長の放送

日本商品の紹介

安本線の税捐

意は

大連衛生會議 猩紅熱の對策

各省要求を纒め

二年度豫算編成

大連市内各小敷枝では八月午後一時から市役所可食践場に於て衛生 一時の方市役所可食践場に於て衛生 時間 を開催した、各小學校の衛生 時間 を開催した。各小學校の衛生 時間 を開催した。各小學校の衛生 時間 を開催した。

税制大系漸く定まる

奉天に於て

が之にも一定の期間あり着船との事情より内閣の延命で可能であるこかつてぬるな適當な時機に限僚の總退却を企圖してゐる如くである高橋藏相法相を無理に留任せしめ内閣の延命策を講じたものと思はれずか

釈整総館の受機器は午餐館を開いて全職というないのでは、一般ので全職というない。

・ 東京八日後 散焼焼 ・ 大概で概率に行き九日午前 生源症 ・ 土臓で概率に行き九日午前 生源症 ・ 土臓で概率に行き九日午前 生源症 ・ 土臓で概率に行き九日午前 生源症 近衛公園公訪問

榮總裁熱河行

画の條件は前風に準じ大権なの

要行價格 九八剛乃至力 もので観測されてゐる 飲めや、歌へやで

| コーコール七日要 | ウォール | 詳柔が七日午前零時一分さいふって大統領意識に恐怖以ッド法改正が膨低的多数で | 飲んで歌つて大統領意識に恐怖以ッド法改正が膨低的多数で | 飲んで歌つて大統領意識に恐怖以ッド法改正が膨低的多数で | 飲んで歌つて大統領意識に恐怖以ッド法改正が膨低的多数で | しまったとします。

佛政府覺書內容

等権間あるためごの程度の収穫あるや疑問さされてゐると推議、マクドナルド英省権の會談は二日に過ぎず間壁は戦保と推議既を實法したが、我政府は推議販郵額次第帳簿方を正式に回答し、出源眩光大使、津島財務官、武富参事官等を選入日安」英マック省権の渡米を機にル大統領は六月初め世界総演會等の像領會議を選て、く、第一十一日馬声を

仲立業者を排し

四回條約家に対した要素の如きもので、ボーランド其他諸小国間の平かは地らのが、この際政府に設定をの内容は大要左の如きもので、ボーランド其他諸小国間の平かは地らのが、この際政府に設定をの内容は大要左の如きもので、ボーランド其他諸小国間の平かは地らのが、この際政府に設定を内容は大要左の如きもので、ボーランド其他諸小国間の平かは地らのが、この際政府に設定を力設すし、經濟的方面における諸大関の固定税率は態度されるかまたは、新十五条の方法は大要左の如きもので、ボーランド其他諸小国間の平かは地らのが、この際政府に影響を主張する。

「、領土保全規約違反國に對する」
和統約協定反對の主張を構造する。

「、第一条金規約違反國に對する」
「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規約違反國に對する」

「、第一条金規)」

「、第一条金規)

「、第一条金規)」

「、第一条金規)

「、第一条金規)」

「、第一条金規)

「、第一

大滿博への

三等 御婦人用高級洋傘 五拾名

足を整備

滿日貿易公司の創立

おならあれる。

總局會議 十五日開催

| 内全權を招待

四等與羽二重片側帶地一壹百名

属々であつたのな千分の六に

日華實業協會

十三年目、全米ビール解禁

に除棄 の不足な 来さ

(統約上の拘束を受けるも自給は常然であるさ思ふは常然であるさ思ふなど) 別上の制限 か受け脱退後も文化關係の養鑑には脱退後も文化關係の養鑑には

た十日風に委員會を開く

一等實玉入金指輪

實際、國際不協會議不

誤解に基く

門戸開放とは別個

大理機と来すが如き場合があった。 大理機と来すが如き場合があった。 ため昨年常時同館理事であった満上一只の 一次 し瀬彦の連 機にその管理の脚を一

も白人本位に取扱け

地脈の事情にある諸問題、例へば られてゐる の關係な審接にし消滅さして調査 全後の活動に の制度な審接にし消滅さして調査 全後の活動に の高級に違い。

旅券檢査非難は

おい、右は左の如き見地から誤が、右は左の如き見地から誤

幸生丸認可問題

は野戦の如く東に外国古の字句解釋の上に楓々考慮すべた。 の学人報『幸生丸』な東、これた様と、順東州協議船さして歌可した。 を職人報『幸生丸』な東、これた様と、順東州協議船さして歌のとこに歌

にて此の内給食、無期俗物

加州衛州、施城

世間一般を育り出くま

の脚辺を譲渡さ

電氣研究會

京小学校の御漢を粉天事件 京の歌響を見る

処置不當論の要旨

総か感可に季る迄の解釋につき機能が一般が同じである。
「関しては既報の如く東に外國古に関しては既報の如く東に外國古に関しては既報の如く東に外國古に関いた。新に同じ、

輕鐵敷設 新京石碑嶺間

移民事業を

満鐡がやるは無理

る経費 の作業に対しても満載さして助政所によ 部業においては出来るだけ、日演 所の流 解域民間の資本を歓迎し、それら

であつたかも何

使の所行へ 綿糸昻騰

本各地名産

るこ

小大

三五十三銭

店

滋養主美味

鈔票弱含み











白船 南湍大理后互場

三色光於 沿線へのおみやげは 最五二二 柚

白人教育の要一般的難問題

日本の地位

國際會議と

說

こない限りは、あらゆる関係合の人種的偏狭的冒責心から解脱

首脳の更代を機に 調査局の陣容一新

縮も矢張り歐洲諸綱の軍編だれ野軍縮全権の難朝談中に、

不良取引員

東株休場の原

無院等の響脚が該急者

現情勢に即り

社外線の貨車を 大連迄直通運轉

が、その後これを概念機器と吹

体は特別市々数公署及び南浦県 石材運搬のため駅便搬道

東五 結 新品 河中寄

本月廿日頃から實施 施な見るべくかくて同方面からの 廿日ごろには本連解の賞

機は無いのである。 海橋のいはんさする。 海橋のいはんさする。

歸化法制定急務 日系官吏の處罰上 興安分署の

【本天電話】編結滿正の意味から 継ばでわり、これには兵役さ納税 が、問題に関する處部療法 の二大義務を如何に取扱ふかにつ を政府において起際も起業出であ き機順を譲されて居る

英の金塊買上げ 金本位復歸の前提疑問 この見地の下に満洲國政 【新京電話】 蒙古は蒙古 名稱廢山

漫然遊

疫滿者防止

成立後継来 さみられてゐる古人による していまり、近

古莊少將赴任

らのがない この数字を見よ

選送 朝鮮人 女 大 大 男 接触日本人 朝此人 期鮮人

八 四 第一九二〇五七 七 五八五〇五七

熊平縣公立小學校訓導 香川縣公立小學校訓導

大豆(裸物) 客 付 大 引 豆塊物 出來高 百庫出來高 百庫

眼

四三元元

★し人氣滅はず隔々保合な経 を辿り豆粕。豆油は開散保合、 場の定期は大豆は邦唐質に張保

邦商の買に

大豆强保合

八木一三二二次(10万) 大(10万) 大(107) (107) 大(107) (107) (107) (107) (107) (107) (107) (107) (107) (107

況公

五品保合

【新京電話】瞬両相撲場合では大

天龍一行着京

異にかけ伊夜の如り

湯に手配捜索

衛州旅行者の誘致方法研究打合せ 案內主任會議

ジャズと能率

五月來滿

に満洲へ

鞍山守備隊の杉浦位長の分骨

ゆうべ大連に着く

モ皮産地ごして

土木方面視察に

牧野內務事務官來連

滿洲は世界屈指

毛皮動物の調査に **犬飼北大教授來填**

新興満洲國の

最近教科書な盗版し収録してゐるが國定教科書な使用せらめてゐるが

齒科醫自殺未逐

なつた

神社から献金

・昭和八年四月

飛行機獻納義金募集取扱中央委員部

通地は開放を掲揚する等適宜敷迎の意を表せら

日午前十時より間水

飛行機命名式舉行

愛妻の離別を悲んで

附近に優治してるたが一連に着く背回戦から無

教職を退き謹慎

津島校長、地方部勤務

大尉白濱軍軍民は全朝十

行洋森(十三十四國)樹頭連連大麻道・京新・夫事

大人は七日無事ハイフォ (作文流飛 日妻) 行家 無事 タより のに向け飛行の途・時行 をより

墜落慘死

定期船假泊

【門司特電八日報】个朝門可に入一

續々ご視察團

犯人あり

ヨーコー饅頭 花の屋本店の

本の一場では、一番の本のでは、一番の本のでは、一番の一番のであるである。一下が山のやうに参りました。一番の本の生地かず、一番の本のでは、一番の本の生地かず、一番でである。

新着一三三年のモードが山のやうに参りました

滞行語が澤山人衛致でまでた。

本飛行は天候に依り機更せらるることあるべし)

【奉大電話】中央銀行

夫人自殺す 大内暢三

『職綱を病ひ一昨年長なを失つて 「氏夫人コスエ("o)は昨夜カルモニ氏夫人コスエ("o)は昨夜カルモニ氏夫人コスエ("o)は昨夜カルモチン印版を遂げた、夫人は盛らく

桃色の捜査願

春のそゞろ心につい滲氣し

奉天ど大連で二組

機械江全く解氷

期船の船車

悉五人男

東北東海岸大震災 義捐者芳名 分別の日

世界の仲間入りをする

遞信省意氣込む

滿臟楊不林鄉補原盛嚴外

日曜祭日は星ケ浦へ

「サンルーム」には満洲の花に魁け

樂しい一日をお過し下さ

ヤマトホテル

春の草花が咲飢れてゐます

香蘇る星ケ浦

御散策の疲勞は番り高い一杯の

ホテルの珈琲で癒されます

十圓九十一錢

一萬三千五百九十六十二六號

ホワイ ウャスキー

本店 新京吉野町

第二枚容(教館所ノ牧容所アリ)

翼 者ソ 業務ヲ開始致シマシタノ他勞工使用者ノ利便

チ計ル

風薫る空に躍る鯉幟 太 粗郎枠 二、五〇二、五〇二、五〇二、五〇二、五〇二 10

に総化江の艦水は来る十五日ご 八日浦瀬々道都に入電あつた。 秋田本道郡に入電あつた。

る銀行風標本張人(二)さ品な水

目

門門重

微笑堂薬房

人連若狹字局角

南部ニーニーの苗

會式株菓製治明

其繊其小滿

他物化田特を大学の大学を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現していません。

務

業、造船業及附帶事業、制屋業、

保険並に船舶代理

牛莊、安東縣、奉天、

新京、

京無部計

七一〇二

しますの

柳戸ダンロツブ 護護極東株式會社

痛洲代理店

羽

に活五二

六八番行

(155)

國產

ダン

ロップ

に限

避難朝鮮人を 更生の道へ導く

模範農村を建設す

した去る三月中の関平新日本語

托送高

を野戦させて連続の新漢機能を成一の早からむ事を娘むのできた野戦させて際く新興家の全版園 岡家に於ても速かに無徳のであれるためには前後板に附順地内のみ 漢機能が返存地差し行ける場所である。この新潟底に駆應す わらうと思ふ、さ同時にに

新京金融組合の 吉林出張所設置

近く請願委員赴京

勇士の告別式

議員の選集

五日清明節の當日

悪参者旅順附近を焼く

一日四件

住宅組合の

なほ望み得る殷盛

繋る満洲國の經濟策

公主領支局 池 永 修二二

特産市場公主嶺の展望

設立を要望



(六)

を經なければ出來難い事であります。されば最優良の電球を選んで始

めて真の電燈消費經濟が得られるのであります。例へば

天威牌電泡

電球と電氣の消費

以下にすぎませんから、電燈の消費經濟を考るメートル需用家は電球の値段と云ふ事よりも、電 氣の浪費を防ぐことが經濟の第一であります。電球の外観が同じでも、如何に値段が安くとも、 と致します。悪い電球は電氣を餘分に費したり、光力が不足したり致しますから、當然無益な電 又如何に壽命が永くとも此理想を離れた電球を使つては電燈の經濟は成立ちません。電氣の消費 燈料金を支拂はねばなりません。電燈料の主要部分は電氣の代價であつて、電球の代價は其一割 電球は電氣を光に變へる仕掛でありますから、電氣の消費が少く發光の働きが大なることを理想 少く、充分の光を發し、壽命徒らに永くなく又短きに過ぎないことが優良電球の本質であります。 これは水年の經驗・優秀な技術を明な機械を以て繊細な多くの工程

豈 錦 商 標

後、之を甲と同じに點火して一年間に支拂ふ電燈の費用とを比較致し この電球 甲と同じ明るさで一割餘分に電氣を費す、電球代十五 毎日平均四時間點火して一年間に支棚ふ電燈の費用と 甲の電球、六〇ワットで其代價三十錢、之を年に一個使ふとし

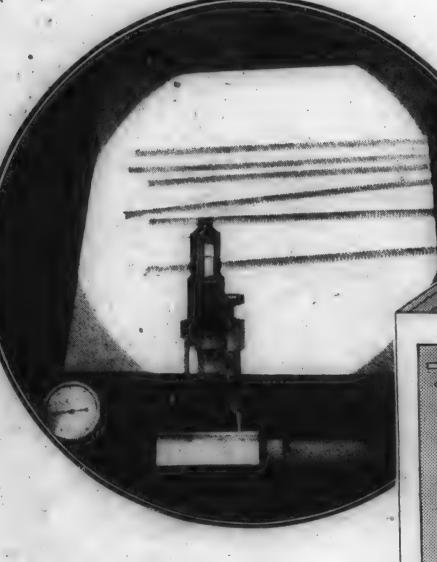
| 乙の電球 | 甲の電球 | 一年 | 電 |
|---------|--------|-------|--------|
| 十一圓五十六錢 | 十圓五十一 | 間の電氣料 | 燈料單價一キ |
| 八錢十五錢 | 錢三十錢 | 電子間の | ロワッ |
| 十一圓七十一錢 | 十圓八十一錢 | (合計) | 十二銭の場合 |
| 九十 | 324 | 差 | |
| 錢 損 | | 額 | |

九十八百六千九

あります。 若し電球が永久に保つか又は其の代價が只であつても一年間一燈毎に 七十五錢の損害を受けます。燈敷が多ければ却々見逃し難い不經濟で 右の如く乙の電球を使へば九十錢の損失になります。 ません。 故に電燈の消費經濟は優良な電球を選ぶ外に途はあり

マツダランプのフキ

ントを七十二倍に擴大せる意風



グラムの千分の八、又其直徑は一センチメートルの千 四〇ラットの電球のフヰラメ クラムに足らぬ程の細さです。 ンプの工程と試験とは其徳數賞に四百八十を算するの 真はフキラメントを顕微鏡で七十五倍に擴大した影 ラムに足らぬ程の輝さです。其一つの線の重さは一(大連旅順間)の長さにつないでも其重さは一キロ 面點燈のスクリンに映寫してフヰラメントの螺 恰度頭髪の半分位です。 確さを試験した工程の一つであり

選球のフヰラメントの 太さはどの位





昭和七年度

大連諸會社成績五

に増加するものでもない従って同 でが説明さ終し需要が被遣せの反 の需要は年々大楽ある講でなく。 の需要は年々大楽ある講でなく。

山東東東、丸東事業、丸東事業、丸東事業

*でなく、一等めてゐるので成様、一部も繁永一都は僕理念を計上し

社は時局の影響に比較的連続でに増加するものでもない後です

滿電と共同

大發電所を建設

満化工業の基本計

神名・変遣所間連につき 「い方変蔵氏は化學芸業」。「所次顧問も十二日頃の 第7. 数電所間連につき 「「所次顧問も十二日頃の

八日歸連の同村審査役は

物品販賣業と製造工業

学校

購入の機械は

成べく國産品を

既無の特定職稅率及び特定運賃のした渡へ新業の満洲た思、「安東餐」朝館師輸出の満洲業は「は神戸市産の特殊加工」

關稅互惠協定滿了後一

支那關稅改正か

過大に傳播した

満洲の産金

金鑛の發見には根強い努力

八日歸來。村上博士

まだ千萬圓位は買ふ筈だと

矢野鞍山工作課長語る

「東京八日發」日支勵税 写影級定 「東京八日發」日支勵税 写影級定

るのだ。それを含めたい。 大き間位のものなり、 で、内地各のだめ観察して來 のため観察して來 で、内地各 のだが観察の手で八 様が歐洲から來で 大き間位のものなった。 大き間で、それを含

・ 発え行・條件は次の如く決定 は一方の愈思によつて自由に職様 はないかと今日から懸念されてるをので、 は一致した慢媒である。從つて 期間中現行税率を据置く いが、将来或は各種の名目で折に に加利率は五分とてることに避行 二、綿糸に關しては支那側は協定 悪線定期間中回機度率の差異はな に対、 特別の は に は に は に ないかと ないが、 将来 或は 各種の名目で 折に に は に は に ないかと ないが、 将来 或は 各種の名目で 折に に は に は に ないかと ないが、 将来 或は 各種の名目で 折に に は に は に ないが、 将来 或は 各種の 名目で 折に に は に は に は に ないかと 全日から 悪 な こと に ま に は に ないが、 と に ま に は に ないが、 と に ま に は に ないがと 全日から 悪 な こと に ま に は に ないがと 全日から 悪 な こと に ま に は に ないがと 全日から 悪 な こと に ないが と は に ないがと 全日から 悪 な こと に ないがと 全日から 悪 な こと に ないがと 全日から 悪 な こと に ないが と に ないがと は に ないがと に な

にて鰤京こたが出乳に先立ち船甲にて鰤京こたが出乳に光前、満洲各地を前、満洲各地を

にて鎌京

日

不年所要煉瓦は

大約一億の豫定

新京建築界の大需要

積極的に轉化した

一般になっている。 いまこれを

鮮銀大連支店工

中央銀行の機能奪回に努力

六五、四九三 二九六六 二九六六

致し、健準修理 意味から非常に希望されてゐる。 八日午後一 戦争までの繋ぎはあるがあらゆる 戦急的に保続されてゐる有様で生

滿鐵社債三千萬

利率結局五分か

十日銀行代表者で協議

の多きに達した、かくの如き大原 特徴南下するものミ見られて居る 製は此處層三日で三百餘重称千順 てゐるが、なほ今後當分は現状を膨出で遊めたので安東縣通過の のレコードで螺員は大多池を膨め

商議工業部

ル氏教書を送附

一、小園子駅における近時半から左記事項生他に関

大連商工會議所では十一 委員會開

流 関を汎く宣原する件 三、 工業地帯さらて見た。 三、 職東州における滿洲 三、 職東州における滿洲

埠頭滯貨一

月金組業績

輸出筋現物買い 大豆昂騰

當局事情を

蘇支國交復活早く 5頓挫

減線々道部でも種々関策 の滞貨激増、輸送運延に が表連延に

巡回見本市開催

を携へ新懸の満洲を認んで八日朝 は神戸山脈の満洲を認んで八日朝 は神戸山脈の特殊加工製品数十種 飲趣所で展示像を行び欠いて意実 が進行で展示像を行び欠いて意実 があれて、十二日献活

東京舞踊の潜り

材料價格統制計畫 國都建設局立案着手 に入り

なく、優かに黒葉丸の焼け残りが なく、優かに黒葉丸の焼け残りが なるが、現在では発する総でる総制間 では、1年は頃より高く生産供給さ では、2000年の場合である。関に煉丸。 目下 四年年 谷融より

ロシア側で反對

ここに決定したが、その取扱品種のサル政権において国際貿易局のかな取扱いことを原則さしたので、生産特別八日襄」支那は六日の一か自國工業の養達を妨げれるの「上海特別八日襄」支那は六日の一か自國工業の養達を妨げれるの

神戶市主催

想: 右は乗月限さなる社儀一干萬州信 一、利廻り五分二厘九毛餘は、は八日午前十一時日本無米銀行に 一、類座七ケ年(二ケ年据置、後土 結戒總裁を訪問、新規事業、資金 一、質出し價格九十八圓五十銭上 結戒總裁を訪問、新規事業、資金 一、質出し價格九十八圓五十銭 でつき源葉を求むるこころあつた。 五ケ年蘭時償還) 五ケ年財政 であらう

滿洲栗大量輸出

大連では十一、二兩日開催

安東驛記錄

お好み安兵衞阪妻の 戦艦ヱムデン

新粧八人女 森靜子・鈴木澄子の

若狹町三(西通入口)

一下枚

スコシ

さうで懸命になってゐまず、

事権引揚げの話はもう三年他にも 一旅順沖 いんかロシア

かけて大部門になってるます。こ

て見物に押

つは

つたのは「百六十年と前にスペイの金塊が埋まつてゐるここがわか

イルの大平洋の小ちやなココス島

話でパナマ運河の西南五百五十マ

説があつて書から何回さなく花吹 に澤山の質を埋めたさいふ古い

統さんを領取って変さがしに出か

田甫の中の

すためであることが独ったのでヤ

水浮船に横込まれた金塊かごり

速陽の奥に砂金が出た

大メートル線の所にあるこさが確 地調音をしたこころ果して北下 変地調音をしたこころ果して北下

度になった」さいふんです。けれ

大海にあつて難能しひどい目にあ

けましたが一つさして成功した

ってぬます

一本道が

お化の出

小道。

ご丸で雲をつかむやうな話で、

るさ金を掘り出したり、探し出 にりするこさが大ばやりで今世

面白い

れてるます、最近の さいつて難も検子 せルスの町の真ん中で地下郷工事 が初まつたかさ思ったら大書に埋 か中 「ゴールド・ラッ

H

かほんさかなんさも言へませ

ふ何子高の金塊を搬り出しは引き返さなければなりませんでします。王はからだよりたかで思つたら大書に埋しら王はいつもそのあたりまで来て一筋は注さ垢でごす悪く 鋭い目で看視してゐるものですか 町の中央にある公園には、入口

す。風呂に入らないので、顔や首 筋は飛さ場でごす黒くよごれてる 王は強いぼろ服をまざつてるま だつて王はみなしこで

ふさ元気が出て來るのです。

だれも見てゐる人がゐないで思

このまい触ったら、あの悠深い 能はいつもの年分にも足りません 今日は日曜ださいふのに王の手 さができたのです いったのでせる。

破れた一夜が王を自由な氣持にして び白くつどいてぬました。 間がきたので急いでお家へ購つて やうに強い光を放つてゐました。 王は無事に入口を通り抜けるこ 公園の番人はもうるません。時 した公職の小徑、小石 てもれて

子供の遊び場へ来ま 見ました。ゆれるたびにキュッ 公園での人類の中心は何さいつ やうにアランコに いふんで廣つ場の いふ金は王にさ お家の中に作

家が音楽に合せ さがありまし 王はいつか 大きなお一の恐ろしい鍵 れわだらうさ思はれました。 したら、ひやつ、 の上にあがって見る

た。王は過ぎた日のここを思ひ出 お馬のお腹にそつささはつてみ ながら、お脳に近よりました。 王はお馬にまたがつて得意にな 日はさつぶり暮れてゐます

つめたかつたお思が、だん

丸で出來た 變んな品

需品

のも物

體ナニでせう

E





ンチ(八尺)の大きな城やがア

トル四十サ

州にぬます、

五歳で

御支度

ニメートル

四十サンチ

格がよいのか不思議がられてゐ

軟球にして硬球の快味あ

世界はごこもこゝも ☆★☆ 新た抱へて町の家のごみ箱からご を抱へて町の家のごみ箱からご

さ二巻の鳥になって飛んで逃げ

靴をひきずって、王が公園の入口 がれてるました。緒の赤や黄色の に立つた時は、日ながの着もたそ ました何島で何島になったので 3

き廻っても、総暦や空瓶はなか

した。まるで野良大のやうに歩

能と同じやうに王のお腹も空いて

月四年八和

いづれも雲を掴むやうなお話

ンが、空の間にまげぬ マご行く道 木千

起る道 夜の遊



四)先生「一人の子は

五 あつてあるて兄さんが も触れて僕が勝つたい

持つて行くさ他の一人は



ほいほみな得べて、 王のよろこびは經境に達 王の夢はなか

乗つてるました。





珍

問念

イねを無です」

あたゝかくなつて楽ました。

ソロツタ レデスツ







來たので

で公園の方へ歩いて



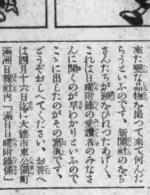






0





型缆電機 清洲總代理店 株式会社 **(目**

農卓・土互・用トシテ

馬の背にれむつてゐる王の顔から 大連市吉野町 (三越傍) 電話七五五七帯

四

返陽白緒―総さ七十

天城三部を約五メートル、周藤柳二萬二千十二

3

戦大山地の撃城の瀬では寂

9

DO

の先きで飲パメー

編洲國秋政府=新京の浦洲関郭政府は正門の旅程

お父さん・お母さん教育 やさい 八單位おほにれば澤山です

程ざこれに無駄心であるのは、あ目の認然日を悪へやうさいふのに 度能能の法律が公布されて十三年 はた自動時代後れの人間である。 四月十二日 な事をするやうな でも聴でもメートル波が動えな (但し間取引の種類によって関 勝手な長さや重さや容様を思い思 つてゐるここで、凡質核のやうに ひ出席目に定めたものではありま 制 ヤロトカ トルが、アシにみられてセンチ キローでヘクト出かけたメー

律で認められてゐる日本の度量 メートル法はむづかしい トル法の三素法もあつて はおんべれ ばならないのは全部様せて催かに 八単位に過ぎませ 長さひますさ「メー ば充分で、 一メー メートル」の三つを知つてるれ さ「キロメートル」で「センチ まづ機指の方から言 トルは壁の横

す、特別の一合入りはニデシリ

ればならない時がきたのです

水を入れた重さ一群しく言ふ ワーさいつた関係です あなたの確康は五十三キロであ キログラムであります。例へば るこか、自然三斗は四十三キロ この三つを知つてるればまづ 分の一がグラムで恰度数島 ツトルの激像水の重さが一 「キログラム」「ト

かりに町を歩く一人の紳士を提

巾に握り拳を加へたものであり

面します。このほか「トン」さ 今の重な(〇・二六気除)に相 ふ単位でこれは普通「キロト · 斤か一トンさする開東州の被 これだけて異性版な品機について これはまた尺貫地が融くコピリ いてるて一度観の中で頻算な はいつまでたつても容易に難え難 べるためであります。 上で重さなり、容様なりな思い声 メートル、一グラムさいつても 一根 念幅にコメートルは、 ・ メートル数は大人よりも切ちやん、棚ちやんがたの方。 ・ すつさよく畑つてあるのですからまだメートル級の ・ すっさよく畑つてあるのですからまだメートル級の ・ てよく畑つてあるのですからまだメートル級の ・ でよく畑つてあるのですからまだメートル級の ・ でよく畑つてあるのですからまだメートル級の ・ があいたしませう

條約

に仲間入り

です。日本の古い尺貫法度を続け

明位二十六年に法律できめられて

大連準頼=安胤から影監の北橋まで七百二十六メー

面の防機場はコーチニ首四十四メートル

ネズミにも

さんシッパイ

てきたことでせる。メートル度融

たさへば普通本義男物の身大はで従来のガヤ分に根償します。

百三十六センチ、羽織なら百セ

門林 江=郷橋の長さは

の表さは百十八人

十キロメー

では五百六

か、このためにわれ

して是非必要なものであります 果服ラシャ類などを計る単位さ

グラムの千倍で不能など

トルはその百分の一

で販売してゐる在院は千

を 要素になりさうなはごゴチャ

は一番ひろく使はれて家庭では

で従来の里や町の代りに距離や しますから、酒、鬱油の一升 の二つを知ってるれば充分です ルはその十分の一ですから 代りついあります、デシリ 客積 郷品は「リットル」 チさいつた具合です、次にき

異までは、キートル公司尺三寸) メートル(セン・サの三尺三寸) トンの二六六、六七百) トンの二六六、六七百) グラム(〇・二六六、六七万) 以上のやうに

の八単位を知つてるれば不自由な すかトルはデ シの五勺五)

腹のうちに背つてきましたから 尺重法の教育なうけて而しその意 今三十歳前後以上の人は注さし メートル出を使へるわけですが

けです、それには平常色々なもの 大人もこれでなくてはならないわ いふさピンさいてきます。私選

日本は明治十九 年になってから です

元組は 事の構位 マツチ種の要 が揃の幅位

歌けて海帯光さ中地光の配位 配柱の高さ

白張の貴方位 ピンボンボールの目方 敷設一本の部方位

十グラム マッチー雑位 ール概に年分残つ

二キログラム 煉瓦の目が位 四五キロメー

を使ひます。その上浦洲路やロシ 称終この不便を稼働してゐるでせ 美つた度候館を持つてあること 州に住んでゐる前さんは實際に んになった今日、お知の間と間 世 百二十類しかないで

ア語を知ってるなければなりませ れご十年ののち明着十八年になっ 正式なわが間の度動 が暗順出ないこさにしました。 出はごんし、言機まつて大正八年 こんかうになるま 本の影響が襲まつてメ して明治二十六年の法律

てその年の四月十一





五00円よっ

互に何の関係も持つてゐない。 あつたり戦闘時代がつど のです。このために日本はごれ種 まけに明治二十六年の影響では尺 に一定されてあませんで にしたさいふわけではありません 運入つて来たもので群雄割難が 容積も何な標準 トルのやうにお の原動は温度の悪化で狂ひのこな の知識を傾けてつくられま るのには色々な困難が伴ふのでき 金属に大切にしまつてあります わが無はこれに参加しなかった前 はアメリカやロシャー ました、原義さいふのは一番元に での機三年、千八百七七十五年 ・アルさいふ所にある萬國屋 ル練術が結ばれました、世時 三一殿田の金を解さまし から変なが ¥ 60.00 No. 60

十七ンチメートル 大人の手を一から一段さいひ、一貫さいひ、一 月賦

木の十画に飾ります)を入れてるました。そのお家のおばさんはこ がだと思つたら、概金を振ってい のるさうです、初めこのチウ助料 はお札を明へて遊んでるたがおい においらいかいもな入れておい たさいふ感心ないもあるわけで ウ助君はお妻所を売ずだけが仕 らその際に思言がみんな喰って いかいもか見つけたのでおれた まつて、その代りニドル札(日 州の成る百姓のお家でお親の たが二度目からはちつさし さいふのはアメリカのミン よくばりなば 七十五團也 武明(書別中越火修進県 雨滿洲電氣株式會社 治底?皮壓。 保健の源泉・

お銭を擦けず喰い透げばかり

西ジ ユラツシア蓄音器 一間金御排と同時に現品先書 HOI HI 六四十十

を約十三元多くなってるます。

質問念を養つて働くことが是非必 念を監轄について並べてみませう れに戦れるこさが一番

かです、今の小夢生には一里さい 五センチメー

大連、新京間 四百キロメー 東土山の高さ 三七七八メ

見らなければ世界の人々はどんな ん「度影響さお続き音楽」さへ はちゃんさ世界失適のものさなっ 政治策はみなさう言ってゐまず 行してもちつき はならない。こ世界の像い懸者や 他和でせる。据さんがごこを施 からみなさん地三つ も聞るやうなこさ

那く関十年にしかなりません、し ン三世は第一回國際メー てもるのです。メートル地は今か ので無ち戦消各機に能はつてし ら百四十年指フランス人が考へつ た。明治十九年メー

たので大正十年の経費を無事 ルボルをいやに味噌にすりめまし 大いに他につせめるこせになり の日なメートル概能が出き定めて ってから三十五年目にいよう 法事用の機能で批が制定されま ル湖だけになったわけで、こ

のために一家に重量……

不思議!琴を奏づるは

講釋師泣せの絶世の美人

此れは一人修理売製、其後は打造一ちなれる事態と終って小具足に身を励めた一多くの土産をれてか来意の趣き承はらう木「一瀬一右衛性をいれてか来意の趣き承はらう木「一瀬一右衛性をいれていました。

(四)

陣中の徒然を慰める為

國

品

轉

由

が、日ならず繋次の大車に、 でして、後の雪蛇に真女料さして、 をではして、後の雪蛇に真女料さして、 をできます。これた身帯り大黒 とは、此の一様を歌順の様は来だに乗り、これた身帯り大黒でがりました。 とは、此の一様を歌順を横いたしまた。 とい、此の一様を歌順を横いたしまで、 とい、此の一様を歌順を横に重女料さして、 とい、此の一様を歌順を横に重女料さして、 とい、此の一様を歌順を横に重女様として、 とい、此の一様を歌順を横に乗だに乗りた。 とい、此の一様を歌順を横に乗じたしまた。 とい、此の一様を歌順を横に乗じたしまた。 とい、此の一様を歌順を横に乗じたしま。 とい、此の一様を歌順を横に呼ばれてしま。 とい、此の一様を歌順を横に乗じたしま。 とい、此の一様を歌順を横に乗じたしま。

銘酒白龍正宗 白龍 酒出作 郵便所にギャング 市路回回八九世



回

捕金實に三百萬圓

わが軍用列車爆破

日間境ボグ 十四日)

一人を存在の休噌汁 大根なま、ピファ

率れることに成る。 事物の名の上につけていへば「ご 寫は字をからっこで、意は コン新版、雑誌
コン新版、雑誌
コン 新版、雑誌
コン 何の繪か
コン 何の繪か
コン 何の繪か 第シエー はエの音を共像最後 - を ス(ク) は十) スーをいふ 時と同様古を後方に曲たまく日を 部分つぼめて置いて) ス(ク)と養 音するのである。 の電が脚こえる流にする ★ニエ(ア)ヌ は最純なニエヌ

前週の答

字ツー は四スーと同様上下の を成るべく離す様にもて出す。 を取るでく離す様にもて出す。

ラファル

【效明 書進呈】

リプトン紅茶(響:鸛)

とこっプにつぐ。数滴のラム酒又はごとこれを茶瓶に入れ湯をそくぎ暫時しめ、さめたる湯を捨てリプトン紅茶茶と、なりがある湯をといる内部を暖た

紅茶の入れ方

大きない。

「大きない。」

「ない。」

「ない。」
「ない。」

「ない。」
「ない。」
「ない。」

「ない。」

「ない。」
「ない。」
「ない。」
「ない。」
「ない。」
「ない。」
「ない。」
「ない。」
「ない。」
「ない、ない。」
「ない、ない。」
「ない。」
「ない

AV CO 青母

寒さ

効 主

神頭月浮産ヒ血子

年中夫婦圓滿家庭團欒のほつこり温まつて氣も緩々 《奏實母散 -五二 資和血ご下下腰不 血氣 腹腹足 十十 冷感 り痛冷 町川谷長

ヱン 9 ル

オ

・ボンドは・ニュス〇 ・ボンドは・ニュス〇 ・ボンドは・ニュス〇 ・ベー五

總代理店

即度リプトン株式会社